

問題2 合計残高試算表の作成

解答

合計残高試算表

×6年10月31日

(単位：円)

借方残高	借方合計	勘定科目	貸方合計	貸方残高
15,000	15,000	小口現金		
237,400	463,500	当座預金	226,100	
21,000	187,500	受取手形	166,500	
45,300	311,100	売掛金	265,800	
45,000	45,000	繰越商品		
95,000	130,000	貸付金	35,000	
24,000	60,000	備品	36,000	
	15,000	支払手形	156,000	141,000
	183,000	買掛金	260,300	77,300
		借入金	60,000	60,000
		貸倒引当金	4,000	4,000
	19,800	備品減価償却累計額	24,000	4,200
	6,300	資本金	350,000	343,700
		売上	463,100	463,100
		受取利息	5,000	5,000
350,300	352,300	仕入	2,000	
170,000	170,000	給料		
55,800	55,800	支払家賃		
1,800	1,800	貸倒損失		
35,000	35,000	雑費		
5,000	5,000	支払利息		
		(預り金)	5,000	5,000
		(固定資産売却益) ⁰¹⁾	1,800	1,800
4,500	4,500	(手形売却損)		
1,105,100	2,060,600		2,060,600	1,105,100

売掛金明細表

	10月26日	10月31日
東京商店	¥51,000	¥31,000
横浜商店	39,500	14,300
品川商店	43,500	0
	¥134,000	¥45,300

買掛金明細表

	10月26日	10月31日
京都商店	¥25,300	¥14,500
大阪商店	40,900	36,400
神戸商店	29,800	26,400
	¥96,000	¥77,300

解説

手形取引、資本金の引出し、貸倒れ、小口現金制度、固定資産の売却取引の理解を問う問題です。

10月27日から31日までの諸取引から合計残高試算表と売掛金および買掛金の明細表を作成します。このような問題は、次の手順で解きます⁰²⁾。

合計試算表に記入されていない取引の仕訳をする

合計試算表の各科目の金額に加算する

合計残高試算表の合計欄に記入する

各項目の残高を算出して残高欄に記入する

01) 固定資産売却益は備品売却益でも正解です。

02) 転記ミス等のケアレスミスがないように注意しましょう。

- 1 身のまわりの簿記
- 2 仕訳と転記
- 3 決算の手続き(1)
- 4 現金と当座預金(1)
- 5 商品売買
- 6 現金と当座預金(2)
- 7 手形
- 8 その他の債権債務
- 9 有価証券・有形固定資産
- 10 決算の手続き(2)
- 11 精算表・財務諸表
- 12 伝票会計
- 13 日商3級型の試算表作成問題の解き方